

月・祝



岡本光博つなぎプロジェクト成果展2025

観覧無料

A《JKNell-東洋平和》2024 **B**《落米のおそれあり》2005
C《著作権の机3》より(部分:パッタもん)2019 **D**《表現の自由の机6》2022 **E**《表現の自由の机2》2020 **F**《表現の自由の机5》より(部分:ドザえもん)2022 **A** 個人蔵 **B~F** 作家蔵



F

つなぎ美術館は、水俣病からの地域再生を目的に、1984年に始まった津奈木町のアートによる町づくりの活動拠点として2001年に開館しました。2008年からは、さまざまなアーティストを招聘し、住民参画型アートプロジェクトを毎年実施しています。この住民参画型アートプロジェクトの一環として、美術家の岡本光博を招聘し、2025年4月に2か年の計画で始まったのが「岡本光博つなぎプロジェクト」です。1年目の成果展となる本展では、《UFO-unofficial falling object》や《表現の自由の机》シリーズなど過去作品のほか、岡本が住民である実行委員とアイデアや情報を交換しながら生み出した2年目に向けたプランを展示します。



《JKnell-日本書》2021 個人蔵



《芝生絵 GP》2025 柳川現代美術計画III 新外町緑地広場(小野家屋敷跡) ※参考作品

岡本光博 美術家

1968年京都生まれ。1994年滋賀大学大学院修了後、アート・スチューデント・リーグ・オブ・ニューヨークやCCA北九州で学び、ドイツ、スペイン、インド、台湾などのレジデンスプログラムにも参加。ユーモアとアイロニーを織り交ぜながら、社会が抱える問題や矛盾に鋭く切り込む作品は国内外で高い評価を得ています。2012年から京都にてKUNST ARZT (ギャラリー)を運営し、自身が関心を寄せるさまざまなアーティストの作品を紹介しています。



岡本光博つなぎプロジェクト実行委員会企画会議

関連プログラム

開幕記念対談 岡本光博×工藤健志

日時: 9月6日(土) 14:00～15:30

出演: 岡本光博、工藤健志(田川市美術館館長)

会場: 1階アトリエ

定員: 20名(申込不要・当日先着順) 参加費: 無料

ギャラリーツアー

日時: 10月26日(日) 14:00～14:30

【話し手】岡本光博、作田知樹(Art and Law理事・ファウンダー)

日時: 11月9日(日) 14:00～14:30

【話し手】楠本智郎(つなぎ美術館学芸員)

会場: 3階展示室

定員: 10名(申込不要・当日先着順) 参加費: 無料

※変更になる場合はホームページとSNSでお知らせします。



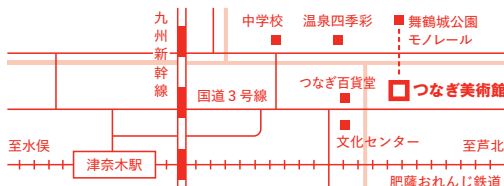
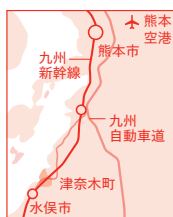
《表現の自由の机 2》2020 作家蔵



《大ガラス-著作権の机 4 RS》2022 作家蔵



《UFO(未確認墜落物体)/UFO-unidentified falling object》2015 ※参考作品



つなぎ美術館
YouTube チャンネル

九州産交バスつなぎ温泉前バス停から徒歩2分
肥薩おれんじ鉄道津奈木駅から徒歩10分
南九州西回り自動車道津奈木ICから車で3分
JR九州新幹線新水俣駅から車で10分

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL 0966-61-2222 FAX 0966-61-2223
www.tsunagi-art.jp

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM